



平成29年12月11日

大原小学校校長室



文責 千々和 道隆

2学期も残りわずかになりました。

師走に入り、今年も残すところ1ヶ月足らずとなりました。学校では、2学期もあと2週あまりとなり、学習のまとめや生活の振り返りをする時期になってきました。今年の冬は、急に寒さが厳しくなり初雪も見られました。急に寒くなると体調を崩して欠席する子どもたちが増えてきます。市内では、インフルエンザによって学級閉鎖をした学校も出てきました。手洗いやうがいなど予防対策をしっかりと、体調を整え健康に過ごしてほしいものです。

さて、12月14日(木)、15日(金)には、学期末個人懇談会を行います。2学期の子どもたちの学校での様子や頑張ったことなどを担任と懇談していただきたいと考えています。お忙しい時期とは思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

12月4日(月)球技大会(5年生)が行われました。



12月4日(月)に5年生の球技大会が大原小学校で行われました。参加した学校は、大原小学校、八見小学校、上津役小学校の3校です。

大原小学校の子どもたちは、体育の学習ではもちろんのこと、朝練習などもがんばって取り組んできました。

球技大会当日は、球技大会で練習の成果をしっかりと発揮するという目標に向かって、先生や友達と心をつなげてゲームに臨みました。これまでの長い期間、練習した成果が発揮され、一人一人の子どもたちが本当によくがんばり活躍

することができました。また、試合の結果もよかったです。試合を一生懸命する姿やチームを応援する姿も素晴らしかったです。

この球技大会を通して、5年生がまた大きく成長しました。来年度、最上級生になるのが楽しみです。



人権週間(12月4日~12月10日)

人権週間は、1948年(昭和23年)12月10日に国際連合で、人間の尊厳、自由と平等をうたった「世界人権宣言」が採択されたのを記念して定められました。私たちは、誰も差別を受けることなく、自由に人間らしく生きていける権利「人権」をもっています。大原小学校では、先月の18日(土)には人権の学習参観を行いました。また、12月4日から12月8日までを大原小学校人権週間として、人権作品の放送を聴いたり、道徳や学級活動の時間に人権についてみんなで考えたりしました。

子どもたちの学校生活を見ていると、友達に悪口を言ったり、手を出してしまったりすることがあります。その都度、その言動を振り返らせ、どのように行動したらよかったかを考えさせるように繰り返し指導をしています。人権週間は、人権について考えるよい機会だと思います。ご家庭でも子どもさんと一緒に人権について考えてみてはどうでしょうか。